



## 第二部：経済編 迫りくるアメリカの財政危機

アメリカの現在の債務の上限は 19.9 兆ドルで期限は 9 月 30 日。

アメリカの財政は恒常的赤字だから債務の上限を上げないと政府機能が停止するばかりか対米最大の債権国である中国(1兆1,465億ドル)や日本(1兆1,022億ドル)に金利の日払い(10月2日)が出来なくなる、いわゆる米国債デフォルト(債務不履行)である。ムニューシン財務長官は「米国の信用を維持することが最も重要」と言って再三議会上限の「無条件承認」を求めているが、与党共和党には下院に 37 名の Freedom Caucus(自由議員連盟)という結束の固いグループがあり、最近ではトランプの公約であるオバマ医療保険改革法の代替案を葬ってしまった。同グループは超保守的思想の塊と言ってもよく、常日頃財政健全化を訴えている。債務上限引き上げには緊縮財政を条件とし、財務省が要求する無条件引き上げには反対するだろう。もちろん民主党は同じ条件で反対する。共和党には他にトランプが争っている軍産複合体の代表のマッケイン上院議員など有力議員がいるから、債務上限引き上げ案に反対して政府機能を不全にすることでトランプを辞任に追い込もうとするかも知れない。

一方、2015年末、2016年末、本年3月、6月に0.25%の利上げを繰り返してきたFRBは9月19-20日のFOMCで10月から年6,000億ドル(66兆円)の資産縮小を行うことが予想されている。

いずれもアメリカの債権市場と為替市場に混乱を起こし、株式市場はリスクオフになる(株価下落・金価格上昇)。

私は Mr. Jim Rickards 氏は天才だと思っている。

1か月以上前から7月3日は金価格が下がると言って MIDAS ファンド(金鉱株 14 銘柄のファンド)の仕込み日に決めたところ当日金価格は年初来の安値になり同ファンドは最安値で金鉱株を買うことが出来た。

今年最後の MIDAS ファンドの仕込み日は 10 月上旬(日にちは決まっていない)と聞いている。ここから株価が急落し、金価格が急騰すると言う。

政治もお金儲けも、「波に乗って巧みに泳ぐ」でなくてはならない。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S.リサーチジャパン(株)Tel：03 3956-8888、HP：www.chokugen.com まで。

#### 【最近の配信履歴】

- 8月18日(金) No.748 気象庁の予報通り！
- 8月14日(月) No.747 底を打ったニッケイ
- 8月9日(水) No.746 底が来た！
- 8月7日(月) No.745 異常気象警戒警報

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313) までお知らせ下さい。